

べ っ
別

9



波頭で海を表現。
中央の分銅は町内の興隆。
左右に跳ねた翼は躍進。

か い
海

自然を堪能、イカダ下り

八月十一日、中春別の春別川で「春別川クリーンイカダ下り」が行われ、川と川辺のゴミ拾いを行った後イカダ下りを行いました。
イカダ下りのコースは、樹木が川の上に覆いかぶさり、カーブの連続。約2kmの川下りですが、参加者はジャングルを冒険した気分を味わいました。



市町村合併

まちの将来を考える

市町村合併をめぐる動きについて、前回は、市町村合併が推進される背景についてお知らせしました。今月号では、合併によるメリットや課題についてお知らせします。

合併した場合の効果

市町村の合併によって、一般的に次のようなメリットが考えられています。

行政サービスの充実

合併により行財政基盤が強化されると、高齢社会に対応した施策や救急医療体制の整備など行政サービスの充実が図られる。

合併の市町村相互の公共施設が利用しやすくなることにより住民の選択範囲が広がる。

広域的観点に立った効率的まちづくり

公共施設が広域的観点から効率的に配置、類似施設の重複投資が避けられ効率的施策が展開できる。

環境問題、観光振興など広域的取り組みを必要とする課題に効果的な展開が可能になる。

行政の効率化・サービスの提供基盤の強化

総務・企画など管理部門の効率化が図られ、サービス提供部門、事業実施部門の充実が可能になる。

る。

また、専門の組織や職員の配置ができ、行政サービスの質の向上が期待できるようになる。

地域のイメージアップと総合的發展

合併による大きな市町村の誕生が地域の存在感とイメージアップにつながり、地域の総合的發展が期待できる。



市町村合併で心配されること

市町村の合併は、複数の町が一つになることから、さまざまな組織や制度が統一され、行政効率を図る中で次のような問題が生じることが懸念されています。

ぬくもりのある行政の確保
人口が少ない市町村では、一人ひとりの顔が見える中でぬくもりのある行政が行われてきたが、こうした行政が合併によって実施できなくなるのではないかと懸念されています。

住民ニーズに対応した行政サービスの確保

合併により行政サイドと住民との関係が遠くなり、行政施策に住民の意向が十分反映されなくなるとともに、一部の施策分野においては、地域ごとのきめ細かなサービスができなくなるのではないかと懸念されています。

中心部と周辺部などの地域格差の発生

合併により、まちの中心部に公共施設などが集中して整備され、周辺部における行政サービスが低下し、生活上の利便性が失われることになるのではないかと懸念されています。

培われてきた風土や郷土の存続

合併によって、長い歴史の中で培ってきたそれぞれの市町村における風土や気質、郷土文化、郷土への愛着心が安易に忘れ去られたり、存続していくことが難しくなるのではないかと懸念されています。

このほかに、財政状況に差がある市町村の合併は、財政状況の良い市町村に不利になるのではないかと懸念されています。

か。福祉などのサービス水準が低下したり、税や水道料金などが高くなるのではないかと懸念されています。

合併パターン

北海道は「市町村合併推進要項」の中で次の三つの合併パターンを示しています。

根室管内の合併パターン

類型	関係市町村	人口	面積 (km ²)
市制合体型	根室市 別海町	50,060	1,890.3
市制施行型	別海町 中標津町	40,089	2,005.3
体制整備A型	中標津町 標津町 羅臼町	36,433	1,707.3

(人口：平成12年の国勢調査人口)



合併パターンは、役所間の距離や人口規模、日常生活圏通勤・通学圏、医療圏等、国・道の機関の管轄区域等に着目し、市町村が自主的に合併を検討する上での検討素材として作成されたものです。このパターンの他に、地域の実態に即して他の組み合わせを妨げるものではありません。

市町村合併に関するお問い合わせは、企画調整課広域行政検討担当までお寄せください。

☎五二二二二(内線二二二四)

故郷ふれ愛フェスタ 2002

「故郷ふれ愛フェスタ2002」が八月四日、交流館ぶらと横の多目的広場で開かれました。
このイベントは町内の農業、漁業、商工業といった異業種の青年が故郷「べっかい」を見つめ直し、互いの交流を深めようと開いているものです。
会場は、フリーマーケットや農協、漁協などの地元産の物産市、よさこいやフォークダンス、ステージでは歌謡ショーやビンゴゲームが行われました。夜にはビアガーデンも開かれ、夏の夜を味わいました。



バンド演奏「プロジェクト オブ イスト パワー」



よさこいソーラン



若い心でフォークダンス



熱唱ノ原田ゆかり

さわやかな別海の夏を呼び込もう!

ウエスタンカーニバル



別海賛歌を熱唱する佐野町長と小六禮次郎・倍賞千恵夫妻

西春別駅前で行われている「スノーカーニバル」と農協祭を合わせた「ウエスタンカーニバル」が八月十日・十一日、西春別農協駐車場と西春別運動公園で開かれました。
十日はよさこいや大ビンゴ大会、花火大会が行われ、十一日は子牛を引っ張って走る「モーモーレース」や倍賞千恵子・小六禮次郎夫妻のミニコンサート、ハワイ旅行が当たる×クイズ等が行われ会場に訪れた家族連れはイベントを満喫しました。



ドキドキハラハラ乗馬体験



海外旅行当選おめでとう

自然とふれ合っ イカダ下り



西別川イカダ下り

八月四日、別海地区こども会育成協議会が西別川で、また八月十一日には中春別自然を楽しむ会が中春別川の付近を清掃後、イカダ下りを楽しみました。
どちらも、ジャングルのように木が生い茂っている所や、倒れている木などを避けるため、イカダの舵を一生懸命取りながら、それぞれ予定のゴールにたどりつきました。
途中、バランスを崩し川に落ちた人もいましたが、大人も子供も一緒になって自然にふれた楽しい一時を過ごしました。

別海高校酪農科 酪農経営コース 海外研修出発！

八月二十一日、別海高校酪農経営コース十六名が、欧州諸国の視察研修に出発のため町長へ挨拶に訪れました。

町長から「色々な体験を通じ、しっかりと学んで来てください」と激励の言葉がありました。

欧州諸国は酪農先進国で、これからの別海町の酪農に対する知識・技術を高め、国際的な広い視野を持った酪農後継者、又は地域の発展に貢献できる人材の育成を目的としています。研修は、八月二十四日～九月七日の十五日間で、三泊四日のファームステイを含め、チーズ工房、山岳酪農等の視察を行う予定です。



戦没者追悼式



五十七回目の終戦記念日を迎えた八月十五日、中央公民館で別海町戦没者追悼式が行われました。
式典には、遺族や関係者二百人が参列し、正午に黙とうを捧げ、式辞で町長は「平和の尊ささえ忘れがちな現代に語り継ぎながら、郷土の発展を期したい」と戦没者へ追悼の辞を述べました。
参列者は次々と献花し、戦没者の冥福を祈り、平和の尊さをあらためてかみしめました。

長寿九十歳 おめでとう

町内在住で九十歳を迎える方を祝う「別海町長寿賞」が次の方々に贈られました。



花原 秀雄さん（走古丹1の41）
明治45年7月3日生



米谷わくりさん（別海川上町4の5）
大正元年8月10日生

北海道消防操法訓練大会優良賞受賞

7月24日、平成14年度北海道消防操法訓練大会が江別市で開催され、根室管内代表として別海消防団（石戸谷保団長）第1分団がポンプ車操法に出場しました。

この競技は、火災を想定し隊員5名がポンプ車で放水、ホースを2線延長し、炎に見立てた2個の標的を倒すまでのタイムと安全確実性等を競うものです。

隊員は2月から体力訓練を始め、5月下旬からは週4日、夜間に厳しい訓練をつみ重ね、14隊中、堂々第3位となり優良賞を受賞しました。

隊員たちは、この貴重な経験を今後の消防団活動に生かしていこうと、気持ちを新たにしました。

出場隊員紹介

指揮者：班長沓沢勝（根室地方家畜商業協同組合） 1番員：丹羽有司（丹羽ふとん店） 2番員：金子勝（橋本電気商会） 3番員：川村憲正（JAべつかい） 4番員：千葉直樹（実板金） 補助員：石田隆（JAべつかい） 補欠員：小山内裕一（おさない建具製作所） 補欠員：小野佳詔（高砂電機）



野球・ラグビー、スポーツ教室



8月12日、町営野球場で甲子園に何度も出場している駒澤大学付属岩見沢高校の野球部・監督が別海町を訪れ、野球教室を開きました。

教室には町内の小・中・高校生の他に標津、中標津からも参加し、捕球の仕方、打ち方などを習いました。教室の前には別海と中標津両高校との練習試合も行われ、レベルの高い野球を経験して多くのことを学んだ1日でした。

8月17日には、別海ラグビー協会が中心の主催で、別海町ラグビー祭が開かれました。

10年前からラグビーの普及のために開かれ、子供でも容易にできるタグラグビー教室を行っています。このラグビーは、腰にタグ（布）を付け、タックルする代わりにタグを取る方法で、けがの心配が少なくラグビーを楽しむことができます。参加した子供たちはラグビーのルール等を教えてもらいながら気持ち良い汗を流しました。

この教室には、NPO法人のラグビートーム、北海道バーバリアンズ（札幌市）も応援にかけつけ、この後、別海チームと試合も行いました。



北海道 空手道選手権で優勝



七月二十七日、虻田町において第二十九回オープントーナメント北海道空手道選手権大会に出場した中山幸志君（中西別中三年）が中学生の部で優勝しました。幸志君は、空手を習ってまだ一年五ヶ月で、今年一月の大会では初出場で初優勝。今回で二回連続優勝になりました。大会では、準決勝戦までは順調に優勢勝ちで進み、決勝戦では前蹴りで相手を何回も場外に追い出し、見事、判定勝ちで優勝しました。身長百六十七cm、体重七十kgの幸志君は、高校に進学しても空手の道を歩んでいくと話していました。

別海町勢

各種陸上競技で活躍！

六月から八月にかけて道内各地で行われた陸上競技大会で別海出身者及び高校・中学生が活躍をし、優秀な成績を残しました。
これからも、日頃の練習成果を発揮し、後輩たちの励みとなるよう、更に上位を目指して挑戦してくれる事でしょう。
結果は次のとおりです。



第33回北海道中学校陸上競技大会

北海道インカレ（6月15・16日、札幌円山陸上競技場）

出場者	種目	順位	出身校及び在学学校
片岡 祐介	5,000m	優勝(大会新) 14.28.21	上春別中・別海高校・道教大学旭川校
上林 亨	10,000m	優勝 31.22.65	野付中・別海高校・道教大学旭川校
	3,000m障害	3位	
土屋 宏太	ハンマー投げ	2位	上春別中・別海高校・札幌学院大学
	砲丸投げ	4位	
佐藤 一基	400mハードル	3位	別海中央中・別海高校・札幌大学
村山 隆太	やり投げ	5位	野付中・別海高校・札幌大学

全道中体連陸上大会（7月27・28日、札幌厚別陸上競技場）

出場者	種目	順位	在学学校
川端 郁弥	砲丸投げ	4位(13m71cm)	上春別中学校3年
工藤 良太	棒高跳び	5位(釧根新記録)	上風連中学校3年
	走り幅跳び	6位	

その他予選通過者多数

陸上北海道選手権（8月17・18日、旭川花咲スポーツ公園陸上競技場）

上林 亨（野付中・別海高校・道教大旭川校在学）5,000m 優勝

南部忠平杯全道駅伝（8月11日、大樹町）

別海中央中学校 男子・女子 各3位

区間賞：男子第6区 菊地 和宣、女子第1区 太田 絵理



駅伝3位に入賞した別海中央中キャプテンの平沢晋太郎君と今井佐都美さん

別海町新エネルギー

ビジョン策定委員会設置

七月二十九日別海町役場会議室において、第一回別海町新エネルギービジョン策定委員会が開催され、学識経験者二名、地場産業関係者十三名を含む十七名の委員に佐野町長から委任状が交付されました。

この策定委員会は、二酸化炭素の削減や石油などの脱化石燃料を目指し、ふん尿の利活用や温泉の廃熱、太陽光、風力、生ゴミ焼却時に発生するエネルギーなど、これからの別海町の地域に適した新エネルギーの導入を模索し、公共施設や地域住民への普及を目指すものです。

会議では、委員長に北海道大学農学部教授松田従三氏、副委員長に北海道大学工学部助手大友詔雄氏が選任されました。

自治体は新エネルギーの導入を検討する経費は、新エネルギー・産業技術総合開発機構（略称NED O）が〇〇%補助するもので、町はこの制度を利用し、来年二月までに新エネルギー導入に向けた報告書を作成することとしています。



副委員長 大友詔雄氏 委員長 松田従三氏



夏休み青少年の相互交流

秋田県の中学生来町 ホームステイで酪農体験

秋田県八森町の中学生5人が7月24日から27日までの4日間当町を訪れ、西春別の酪農家にホームステイをし、酪農体験学習を行いました。

八森町と当町は大変縁が深く、別海町の歴史を解く貴重な資料である加賀家文書を有する町で、一昨年7月にオープンした加賀家文書館は、この古文書の寄託を受け展示公開しています。

この縁で両町は、青少年の交流などを通して親交を深め、平成6年から中学生の訪問が始まり、今年で9回目の来町となりました。本町での3泊4日の滞在中2泊をホームステイをして、受け入れ家庭の中学生と一緒に牛舎の清掃や搾乳と初めて経験する牛の世話に戸惑いながらも貴重な体験をして帰郷しました。



ホームステイ先の西春別中学校生徒父母の皆さんと記念写真

「少年少女ふれあいの翼」塩江町派遣 香川県塩江町中学生と交流



竹めしづくりに挑戦

友好都市交流事業の一環として、平成11年度から始めた塩江町と別海町による相互訪問事業、今回、第2回目の塩江町訪問団として、別海町内の中学生10校から各1名の中学生10名が7月29日から8月1日までの日程で塩江町及び広島市を訪問しました。

塩江中学校訪問では、出迎えてくれた塩江中学生の案内で学校施設見学の他、

1泊2日の日程でキャンプや竹細工・竹めし作り体験、瀬戸大橋見学など行動を共にして交流を深めました。

一行は、塩江町の他、広島市の原爆ドームや平和記念公園を訪れ、被爆体験者の講話を聞いた後、参加者全員で折った千羽鶴を贈呈し、平和に対する認識を深めました。



「原爆の子の像」へ千羽鶴を贈呈

「枚方少年少女ふれあいの翼」来町 別海町の中学生と交流

友好都市大阪府枚方市の中学生10人が7月30日から8月2日までの3泊4日の日程で来町し、別海町の中学生と交流しました。

昭和62年に友好都市提携を結んだ枚方市とは平成5年から毎年夏休みに中学生が交互に訪問し、体験学習などを通して交流を図っており、枚方市からの訪問は今年5回目となります。

中学生同士の交流には別海中央中学校の中学生13名が参加し、キャンプやスポーツ交流、北方領土学習などを通じて交流を深めました。

その後の酪農研修牧場では、初めて触る牛に大喜び。またバター作りでは、家族のお土産にとみんな一生懸命に作っていました。

一行は4日間の滞在で、別海町の産業や自然に触れるとともに、たくさんの友達と思い出をつくり帰郷しました。



パークゴルフでスポーツ交流を行いました

**町立
別海病院**

**9 診療
月案内**

☎5-2311
(内線201)

日	曜日	診療内容
5	木	皮膚科 札幌医大 遠藤 元宏 医師
6	金	皮膚科 札幌医大 遠藤 元宏 医師(午前診療)
9	月	耳鼻咽喉科 札幌医大 佐藤 純 医師
10	火	耳鼻咽喉科 札幌医大 佐藤 純 医師(午前診療)
13	金	小児神経外来 札幌医大 館 延忠 助教授
19	木	皮膚科 札幌医大 松坂 英信 医師
20	金	皮膚科 札幌医大 松坂 英信 医師(午前診療)
24	火	耳鼻咽喉科 札幌医大 坪田 大 医師
25	水	耳鼻咽喉科 札幌医大 坪田 大 医師(午前診療)

<p>外科・整形外科</p> <p>外科診療は毎日、午前のみ診療しています。整形外科診療は毎日、午後のみ診療しています。薬は、診療時だけしか処方せんが出ませんので注意願います。</p>	<p>携帯電話の使用について</p> <p>携帯電話は、病院内の医用電気機器に影響を及ぼす場合がありますので、病院内では電源を切ってください。</p>	<p>病院職員の募集について</p> <p>町立別海病院では、理学療法士、看護師をそれぞれ募集しています。受付は随時行っていますので、院事務課総務担当までお問い合わせください。</p>
<p>整形外科休診</p> <p>9月2日(月)～9月6日(金)都合により休診します。</p>		

日	曜日	イベント内容
1	日	奥行白駅通祭 奥行駅通 10:00～
7	土	西春別駅前地区敬老会 西公民館 11:00～13:00
8	日	健幸カーニバル 中央公民館 9:00～13:00 別海連合町内会対抗ソフトボール大会 ファミリー広場 8:30(雨天時/9月15日)
9	月	青少年芸術劇場 劇団たんぼぼ公演 町民体育館 9:30～13:15～ 中学生
14	土	別海地区敬老会 中央公民館 11:00～ 第4回柏の実まつり 柏の実学園内 10:00～14:00 西春別駅前神社祭典 素人演芸会 18:30～
15	日	西春別駅前神社祭典 10:00～ 上風連地区敬老会 上風連地域センター 11:30～ 尾岱沼地区敬老会 東公民館 12:00～ 上春別地区パークゴルフ大会 上春別パークゴルフ場 10:00～
19	木	別海連合町内会交通安全街頭啓発 図書館前 13:30～(雨天中止)
20	金	上春別敬老会 上春別地域センター 11:00～
21	土	別海町産業祭 農村広場 10:00～16:00
22	日	別海町産業祭 農村広場 10:00～16:00
23	月	第38回別海町駅伝大会 スタート/西春別運動広場 10:00～
24	火	第10回上風連地区パークゴルフ大会 別海町パークゴルフ場 10:30～
28	土	上風連連合大運動会 上風連小学校グラウンド 9:30～(雨天時/中学校体育館)
29	日	西春別駅前連町パークゴルフ大会 西春別駅前パークゴルフ場 9:30～ モーターグライダー体験試乗会 別海フライトパーク 9:00～ 講演「子どもの危機とどう向き合うか」 別海町マルチメディア館 13:00～ 無料
10/5	土	別海連合町内会親睦パークゴルフ大会 別海パークゴルフ場 13:00～



**1月の
保健業務予定**

町民保健センター ☎5-0359

日	曜日	予定内容	場所	時間
1	火	母親教室	町民保健センター	10:00～12:00
2	水	1歳半健診	町民保健センター	12:30～13:00
3	木	4ヶ月健診	町立別海病院	12:30～13:00
7	月	乳幼児相談	町民保健センター	10:00～14:30
8	火	乳幼児相談	西春別ふれあいセンター	10:00～11:30
		母親教室	町民保健センター	10:00～12:00
9	水	乳幼児相談	東公民館	10:00～11:00
10	木	母親教室	町民保健センター	10:30～12:00
17	木	1歳3ヶ月歯磨き教室	町民保健センター	10:00～11:30
22	火	母親教室	町民保健センター	11:00～12:30
23	水	3歳児健診	町民保健センター	12:30～13:00
24	木	4ヶ月健診	町立別海病院	12:30～13:00
29	火	フッ素塗布	西春別ふれあいセンター	10:00～11:30
			町民保健センター	13:00～15:00
30	水	フッ素塗布	町民保健センター	9:30～11:30
			町民保健センター	13:00～15:30



外村 優衣ちゃん
(武)



高橋 純生くん
(国弘)



佐々木 楓華ちゃん
(寿行)



坂本 瑞穂ちゃん
(克範)



中島 理絵ちゃん
(秀樹)



竇澤 千優ちゃん
(誠)



山田 琴美ちゃん
(勝人)



大野 雅ちゃん
(一也)



白鳥 綾菜ちゃん
(達男)



岡野 信歩美ちゃん
(信幸)



篠田 真衣ちゃん
(理之)



町屋 源基くん
(敏夫)



齋藤 和ちゃん
(悟)



倉澤 太誓くん
(盛)



市田 凌太郎くん
(政人)



菊地 良菜ちゃん
(晃)



熊生 健吾くん
(一利)



本田 穂里ちゃん
(憲一)



工藤 紗樹ちゃん
(直樹)

護に努めていますので、釣り人の皆さんも規則を守り資源保護へのご協力をお願いします。

禁止期間 / 9月20日～12月31日
問合せ / 根室支庁水産課
☎01532-3-6131 (内線2621)

モーターグライダーの 無料体験搭乗

モーターグライダーの無料体験搭乗を開催します。当日は日頃活動している機体等の展示もしています。体験搭乗以外の方もご来場ください。



日時 / 9月29日(日) 9:00～15:00
場所 / 別海フライトパーク (本別56-5)
対象 / 別海町在住の小学校中学年以上の方
申込締切 / 9月24日(火)
小・中学生は必ず保護者同伴でご来場願います。未成年の方は保護者の承諾が必要です。
申込み・問合せ / 別海フライトパーク 佐藤 (☎7-3377、FAX7-3317)

「幻の魚、マツカワ」 ネーミング募集

「マツカワ」とは、カレイ科の魚で、体の表面が松の皮に似ていることからマツカワの名が付いたとされており、ヒラメと並ぶ高級魚で、歯ごたえがあり、うまみ成分ともにヒラメより上とも言われている魚です。今は水揚げが極めて少なく、「幻のさかな」と呼ばれています。

こうしたなか、北海道では、マツカワを増やそうという取り組みが積極的に進められています。

今後、漁獲増加が見込まれ、北海道を代表する魚種として期待されるこの魚のネーミングを募集します。

締切 / 10月31日(木)
宛名 / 〒060-0003札幌市中央区北3条西6丁目 北海道庁内郵便局留「甞れノ幻のさかなネーミング募集係」
問合せ / 北海道水産林務部水産経営課 (☎011-231-4111内線28-215)

風蓮湖の一部で ニシン釣りを禁止

風蓮湖では、ニシンのふ化放流などを行い、資源の増大を図っておりますが、近年減少しており、漁業者は危機感を抱いています。

このため、漁業者自ら資源の保



お知らせ 伝言板

別海町役場 5-2111
西春別支所 7-2131
尾岱沼支所 (01538) 6-2166
上風連出張所 5-7326
上春別出張所 5-6011

金婚の対象者を調べています

町では、永年にわたり社会の発展に寄与され、めでたく金婚(結婚50周年)を迎えられたご夫婦を祝福するため、記念品等の贈呈を予定しております。

平成14年1月1日から12月31日までの1年間に金婚を迎えられる夫婦が対象となりますので、昭和27年に結婚され、現在別海町に居住されている夫婦の方は、ご連絡ください。

締切 / 平成15年1月15日(水)
問合せ / 福祉課高齢者福祉担当 (内線1317) 各支所・出張所、地区民生児童福祉委員

除雪業務協力の新規募集

町では新規に町道及び公共施設の除雪業務に協力していただける方を募集します。

対象者 / 除雪機械を保有している町内在住の個人、又は事業所で町の要請時に速やかに出動できる方。

対象機械 / スノーブラウ装着のドーザー、グレーダー、トラック及び歩道用ロータリ(手押し含む) 借上料 / 町で算定した時間当たりの借り上げ単価とします。

募集締切 / 10月4日(金)
問合せ / 事業課維持担当
(内線3217)

者や受給者が80歳になる前に亡くなった場合は、80歳までに受け取ると仮定した金額を死亡一時金として遺族が受け取れます。
問合せ / 農業委員会 (内線1811)

大切にしていますか。 あなたの体。

(財)労災年金福祉協会では、仕事の疲れやストレスからくる過労死や精神障害、労災補償などの無料相談を実施しています。お気軽にご相談ください。

相談は無料で秘密は厳守されます。

問合せ / (財)労災年金福祉協会札幌年金相談所

☎0120-603-114 (フリーダイヤル)

配慮しつつ有利な運用を、年金支給期間は全額債権で安全性を重視した運用を行います。

保険料の手厚い国庫助成
●認定農業者等一定の要件を備えた意欲ある担い手に対し、保険料(月額2万円)の2割、3割又は5割の政策支援(保険料の国庫補助)があります。

保険料を自由に選択
●政策支援を受けない場合、保険料を月額最低2万円から最高6万7千円まで千円単位で加入者自身が選択できます。また、減額・増額は任意です。

税制面でも大きな優遇措置

●保険料は全額社会保険料控除の対象となり、年金給付についても公的年金等控除の対象となります。

80歳までの保証が付いた終身年金

●年金は終身受給できます。加入

農業者年金に加入しましょう

農業従事者なら誰でも加入

●60歳未満の国民年金第1号被保険者であって、年間60日以上農業に従事する者であれば誰でも加入できます。

●農地を持たない農業者や家族従事者も加入できます。

積立方式で安心した財政運営

●将来受給する年金は自らが積み立てる方式となり、少子高齢化の進展にも対応でき、長期に安定した制度です。

●確定給付型ではなく確定拠出型の積立方式であるため、運用のいかに関わらず、安定した制度です。

積立金は安全かつ効率的に運用

●積み立てられた保険料は農業者年金基金が債権を中心に安全かつ効率的に運用します。

●年金資源の積立期間は安全性に

10月6日(日) 第24回別海町パイロットマラソン大会 第17回別海町パイロット健康マラソン大会

交通規制のお願い 10時00分~14時00分まで



受けた人。

対象行為 / 森林の現況調査や施業実施区域の明確化作業、作業道、歩道の整備

手続き / 町との間に、実施に関する協定の締結が必要です。

実施期間 / 平成14年度から18年度の5年間

交付額 / 森林1ヘクタール当たり年間1万円が平成18年まで、毎年継続交付。

問合せ / みどり環境課（内線2610・2611）又は、別海町森林組合（☎5-2016）

指定工事事業者の追加指定について

別海町指定給水装置工事事業者について、平成13年5月号の広報紙でお知らせしましたが、今回、タカイ配管設備を新たに指定しましたのでお知らせいたします。

なお、平成14年7月末現在の別海町指定給水装置工事事業者は、次のとおりです。

問合せ / 水道課（内線4501）

森林整備地域活動支援交付金制度が創設

適切な森林整備を進めるため、森林所有者による森林施業の実施に不可欠な地域活動を支援する「森林整備地域活動支援交付金制度」が創設されました。

対象森林 / 町から森林施業計画の認定を受けている森林が、共同で森林施業計画の面積が30ヘクタール以上で、次のいずれかに該当する森林。

- 協定締結時に林齢が35年生以下の人工林
- 協定締結時に林齢が36年から45年生の人工林で別海町森林整備計画の「水土保全林」か「森林と人との共生林」、施業実施が計画され、35年生以下の人工林と一体的に施業が行われている森林
- 協定締結時に林齢が60年生以下の育成天然林
対象者 / 森林施業計画を作成し認定を受けている人。また、受託等により森林所有者に代わって森林施業計画を作成し認定を

ヘルスサポーターになりませんか？

ヘルスサポーターとは、自分の身体や生活にあわせた健康づくりを実践し、生活習慣病の予防や健康的な生活を目指す人をいいます。健康と食事に興味がある方なら、どなたでも参加できます。

内容 / 体脂肪測定・BMIのチェック・塩分ひかえめ調理実習（講義）など

日時 / 10月31日(木)10:00～15:00

場所 / 別海町民保健センター

定員 / 30名（すべての町民・男女問わず！）

参加費 / 無料

締切 / 10月18日まで

主催 / 別海町食生活改善連絡協議会

共催 / 別海町・北海道中標津保健所

申込み・問合せ / 町民保健センター山田・奥村（☎5-0359）又は、各地域の食生活改善推進員

平成14年度「危険物取扱者試験準備講習会」

平成14年度第3回危険物取扱者試験が10月27日に実施されます。

根室北部危険物安全協会では受講生の合格を目標に受験希望者に対し準備講習会を行います。

日時 / 10月2日(水)・3日(木)の2日間

場所 / 根室北部消防事務組合中標津消防署講堂

講習種別 / 乙類4種（丙種受験者でも受講可）

申込締切 / 9月20日(金)講習会要領・申込書は消防署にあります。

問合せ / 消防本部（☎2-9144）又は、別海消防署（☎5-2161）

別海町指定給水装置工事事業者一覧

指定工事事業者名	代表者氏名	住 所	電話番号	FAX番号
(有)住友設備工業	住友 雅彦	別海町西春別駅前栄町64	7-2463	7-2766
協和建設設備(株)	沖野 康之	別海町別海旭町131	5-2240	5-2195
畠 沢 工 業 (株)	畠 沢 憲二	別海町別海緑町67-2	5-2423	5-0388
中島電器商会設備工部	中島 実	別海町別海旭町14	5-2513	5-2513
(株)高橋工業	榎並 良雄	別海町中春別西町6	6-2046	6-2815
(株)ほつけん	坂本 孝人	別海町別海常盤町84-6	5-2236	5-2209
(株)竹崎工業	竹崎 修一	別海町西春別駅前錦町200	7-2144	7-2015
共和水道(株)	沖野 秀昭	別海町別海142	5-2362	5-2474
阪 口 水 道	阪口九一郎	別海町中春別南町9-16	6-2977	6-2251
大倉工業(株)	山下 道明	釧路市光陽町6番6号	24-5176	24-5568
(株)三和設備工業	門馬 貞義	中標津町西5条北4丁目	2-1548	2-4433
豊明工業(株)	伊藤 明広	中標津町字中標津1836-13	3-5693	2-7545
太平洋設備(株)	小坂 典行	釧路市春採5丁目16番17号	46-3474	46-6209
(有)細谷設備	細谷 明	計根別本通東5丁目5番地	8-2626	8-2276
(有)星山設備工業	星山 享一	別海町別海常盤町97	5-3968	5-3565
高和設備工業(株)	林 義信	中標津町西11条南7丁目1	3-2711	3-2722
(有)北栄設備工業	外村 武	別海町別海113-1	5-3498	5-3498
釧路永伸工業(株)	木下 泰夫	釧路市白樺台2丁目27番6	92-0550	92-0647
タカイ配管設備	高井 敏昭	根室市西浜町2丁目50番地	4-3694	4-3694

別海町の調査対象区は国から指定された西春別駅前1部と別海市街地の1部に居住する世帯の15歳以上の世帯員に関する就業状況の調査です。後ほど、調査該当世帯へ、知事が任命した調査員が伺いますので、調査にご協力をお願いいたします。
問合せ/統計広報担当(内線2116)

就業構造基本調査にご協力を!

総務省では、10月1日を調査日として、就業構造基本調査を実施します。調査の目的は、国民の就業・不就業の実態を様々な観点からとらえ、国や地方公共団体での雇用政策等の基礎資料とするものです。

障害者雇用促進月間

ハローワークでは、毎年9月を「障害者雇用促進月間」と定め、障害者の雇用の促進に努めております。

障害者の雇用の促進と職業の安定のためには、地域の皆さんや事業主の皆さんの理解と協力が不可欠です。

障害者がその適性と能力を活かした職業生活が送れますよう、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

またハローワークには、仕事を探している多くの障害者が登録され、就職の機会を待っております。

障害者雇用についてのご相談は下記にお寄せください。

問合せ/ハローワーク根室公共職業安定所 ☎01532-3-2161、中標津分室 ☎01537-2-2544

労働通信教育講座10月開講

目的/労使及び国民一般の労働問題に対する理解を養う。
コース/総合コース：労働問題全般
労働法コース：労働法の解釈・判例等事務的知識
受講料/各コース 18,000円 応募締切/9月30日(月)
問合せ/財北海道労働協会 ☎011-633-2165

全国労働衛生週間

「自分でチェック!私の健康
みんなでチェック!働く環境」

職場の健康管理活動参加、自主的健康管理実施にご協力を!

準備期間/9月1日~9月30日 本週間/10月1日~7日



10/14(月)
【雨天決行】

第42回 西別川 あきあじまつり

場所/本別海(西別川河口)
別海漁協特設会場

主なイベント/さけの即売、さけのつかみどり、あさりすくい、歌謡ショー
問い合わせ/観光担当(内線1613)

第38回別海町駅伝大会 第30回 別海町中学校駅伝大会 第6回女子駅伝大会

9/23(月) 西春別運動広場~
町営陸上競技場



第33回別海町 産業祭

9/21(土)22(日)

2日間、農村広場で開催されます。多彩なアトラクションをご家族でお楽しみ下さい。



オータムジャンボ

1等前後賞
合わせて **2億円**

1等 **1億5千万円**

2等 **1千万円**

発売期間 / 9月26日(木) ~ 10月11日(金)

抽選日 / 10月17日(木)

宝くじの収益金は、市町村の明るく住み良い街づくりに使われます。

訂正とお詫び



8月号表紙の紹介で、「北海シマエビの産卵期は8月～9月、秋のエビ漁は9月」と掲載しましたが、「産卵期は5月、秋のエビ漁は10月～11月中旬」の誤りです。訂正してお詫びいたします。

大切にしていますか？ あなたのからだ。

脳・心臓疾患の認定基準が
改正されました。

(財)労災年金福祉協会では、仕事の疲れやストレスからくる過労死や精神障害など無料相談を実施しています。お気軽にご相談ください。フリーダイヤルによる電話でものご相談でも結構です。相談は無料で、秘密は厳守されます。問合せ / (財)労災年金福祉協会 札幌年金相談所 札幌市北区北7条西2丁目 北ビル7階 ☎0120-603-114 (フリーダイヤル)

「別海町生涯学習講演会」

教育評論家「尾木直樹さん」を迎えて、別海町生涯学習講演会を開催します。

日時 / 平成14年9月29日(日) 13:00～

場所 / 別海町マルチメディア館

テーマ / 「子どもの危機とどう向き合うか」
現在を生きる中高生～心の居場所を求めて /

入場料 / 無料

問合せ / 生涯学習メディア推進室 (内線2511)

活動歴

早稲田大学卒。現在、東京大学教育学部等講師として活躍。著書に「いじめ～その発見と新しい克服法」他

- 別海町
 - 溝口健さん(上風連) 念法
 - 真教教団(大阪府)
 - 特別養護老人ホーム清翠園
 - 別海地区子供育成協議会
 - 社会福祉協議会
 - 竹内守さん(美原) 柴田健一さん(中春別東町) 春日安子さん(別海常盤町) 田鎖みいさん(走古丹) 田村昭雄さん(別海) 大橋万明さん(別海緑町) 東海正美さん(尾岱沼潮見町) 桜井理さん(別海寿町) 瀧口良一さん(本別海) 佐藤栄子さん(上春別)
 - A別海・中春別・上春別・西春別・計根別女性部一同 会田勝規さん(西春別) 別海高校ボランティア局(別海緑町) 長谷川喜子さん(中西別)
- ありがとうございました。



寄付



郵便局のミニレター

産業祭臨時郵便局開設について

別海郵便局では、9月21日(土)・22日(日)に開催される産業祭において、地場特産品ゆうパックの引き受け、切手・葉書・ふみカード等の販売をします。

また、当日ゆうパックをご利用のお客さまには、ラベル書きの手間を少しでも軽減するために差出人住所、氏名をあらかじめ印字しておくサービスを行っています。印字ご希望の方は、お早めに別海郵便局までご連絡ください。

年金自動受取りは郵便局で

大切な年金を「ば・る・る」で自動的に受け取ることができるサービスです。

年金の支給日に自動的に通帳へ振り込まれますので、受け取りのつど年金証書などを提示する必要はありません。

年金の支給日から日割計算で通常貯金の利子がつき、全国どこの郵便局でも必要な時にお受け取りできます。

ホリデーサービス実施局のATM・CD(郵便貯金自動預(支)払機)では、土曜・日曜・休日でも手数料無料で引き出しできます。

申し込みは、郵便局の窓口または、セールススタッフにお申し付けください。

国民年金Q&A

Q、国民年金には加入していませんが、保険料については60歳までに通年で25年になるように計画して納めたいと思います。何事も自分のペースで行いたいし、強制されたくないのですが。

A、将来満額の年金がもらえるように保険料を納めましょう。

25年というのは老齢基礎年金を受けるための最低必要年数です。国民年金は20歳から60歳までの40年間の保険料を完納することで満額の年金を受け取れることになっていますので、保険料を納めていない期間を有しているとその分減額されてしまい、25年では6割程度の年金額にしかありません。したがって、月々保険料をきちんと納めていくことをお勧めします。

さらに、障害基礎年金や遺族基礎年金は保険料を納めていないと受けられません。もしも、要件を満たすまでの保険料を納めていない間に不慮の事故で障害者となり働けなくなったりしたら大変なことになってしまいます。

また、国民年金は加入すべき人が保険料を納めることによって、年金受給者の生活を支えていく制度です。これは世代と世代が永続的に助け合う相互扶助の考え方を基本としていますので、制度の趣旨を理解して月々の保険料を納めてください。

社会保険事務相談所開設日

日時 / 10月15日(火)13:00 ~ 17:00
 会場 / 中標津経済センター
 問合せ先 / 国民年金担当
 (内線 1 2 2 5)

国民年金保険料の納付は、安心・便利・確実な口座振替・自動振込みで!

おめでた・おくやみ

7月1日から7月31日届出分まで

~お誕生おめでとう~



- (保護者)
- ▷福原 詩苑(しおん)ちゃん(女)仁 史(別海)
 - ▷志渡 駿斗(はやと)ちゃん(男)正 勝(別海)
 - ▷橋本 菫(あやめ)ちゃん(女)勝 利(上春別)
 - ▷辻 果凜(かりん)ちゃん(女)健 一(別海)
 - ▷内田 友芽(ゆめ)ちゃん(女)弘 司(別海)
 - ▷佐藤 純希(じゅんき)ちゃん(男)孝 徳(豊原)
 - ▷久末 倫瑠(とるる)ちゃん(男)敏 幸(美原)
 - ▷佐野 綾花(あやか)ちゃん(女)達 也(上風連)
 - ▷加藤 詩菜(うたな)ちゃん(女)徳 敏(別海)
 - ▷大野 珠梨(しゆり)ちゃん(女)順 也(走古丹)
 - ▷齊藤 隼(しゆん)ちゃん(男)隆 作(西春別駅前)
 - ▷笠島 理奈(りな)ちゃん(女)健 大(別海)
 - ▷上ヶ島和紀(かずき)ちゃん(男)正 明(別海)
 - ▷木村 愛梨(あいり)ちゃん(女)圭 一(別海)
 - ▷穴戸 愛実(あみ)ちゃん(女)昌 行(別海)
 - ▷内山 大輝(ひろき)ちゃん(男)和 弘(別海)
 - ▷菅野 俊輔(しゆんすけ)ちゃん(男)和 紀(尾岱沼)
 - ▷櫻田 駿太(しゆんた)ちゃん(男)金 人(尾岱沼)

~ご結婚おめでとう~

- ▷栗栖 和則・平賀 倫子さん(西春別)
- ▷山賀 秀一・新居 牧子さん(別海)
- ▷池田 卓也・佃 ひとみさん(別海)
- ▷中野 亮・田端志津子さん(走古丹)
- ▷北村 昭・松島公実子さん(美原)
- ▷本田 千春・中村カオリさん(西春別駅前)
- ▷小林 孝夫・南口 智美さん(別海)



~お悔やみ申し上げます~

- ▶田口 末藏さん(90歳)(豊原)
- ▶田村ハシメさん(98歳)(別海)
- ▶山内由美子さん(38歳)(別海)
- ▶谷口 功さん(77歳)(別海)
- ▶大橋シズエさん(88歳)(別海)
- ▶竹内 京子さん(43歳)(美原)
- ▶春日 英機さん(60歳)(別海)
- ▶柴田喜美子さん(68歳)(中春別)
- ▶渡邊ミヨ子さん(65歳)(西春別)
- ▶櫻井 ハルさん(80歳)(別海)
- ▶延藤 宮子さん(75歳)(西春別駅前)
- ▶瀧口 りせさん(84歳)(本別海)
- ▶佐藤マサ子さん(74歳)(上春別)

反射材 光るあなたの心がけ

別海町の交通事故発生状況 発生29件、死者8名、傷者39名
 前年同期比 (±0) (+4) (+3)
 (平成14年1月1日~8月26日)

「毎月15日は、道民交通安全の日です」

編集後記

二年ほど前から、友人と二人で健康のためにウォーキングをしている。普段は、夕食後一段落してから、その他は時間を合わせ無理の無いよう歩いている。どこへ行くのもすくりに車を利用しがちの現代、歩きながら季節の移り変わりを感ずることは、歩きみでもあ。ウォーキングは生活習慣病を予防する上でも有効であり、どこでも手軽に行える運動で、続けていると足腰にも良い筋肉と体力が付くとの事。快適に生活を送りたいと願うなら運動は欠かせない存在だ。スポーツと食欲の秋が近づくと、スポーツを楽しむながら、食欲の秋も満喫しよう。

春別川のイカダ下り、川に落ちた子がいた。その時ふとある夏の日を思い出した。その夏は今年と違って太陽の熱と光が肌をなめ回し、虫が赤黒く焼けたハムを食いつばんでいく。仲間と川の縁に小さなテントを二つ張り、夕食のディナーにと魚釣りをしていた。川辺はうっそうと草木が生い茂り川が見えない。見えるところが近づいた時、川幅は狭かったが、胸の当たりまで水かさがあった。草にしがみつき、上がろうとするが重たすぎてなかなか上がれない。自然の力、大きさに負けた気がした。この夏に焼いた肌は元に戻ったが、這い上がってよつんばいになった体から滴る水は、今も脳裏に焼き付いている。(たく)

敬老日招かれて見る友の顔

佐藤 ミイ

ふだんご無沙汰している友人に敬老の日の招待の席で顔を合わせた。趣味が違ったり持たなかったりすると、それ程離れていなくても話をする機会はないもの。

今西 青峰



●町の木 ●町の鳥 ●町の花
ナラ ハクチョウ センダイハギ

広報 べつかい 9月号

まちの人口 / 16,993人 (-10)
男 / 8,454人 (-11) 女 / 8,539人 (+1)
世帯 / 6,013世帯 (+1)
平成14年7月31日現在 ()は前月比

